

はじめに

名東区は、区内に東名高速道路名古屋インターチェンジを有す名古屋の東玄関で、地下鉄で20～30分程で栄や名駅へ行ける立地です。また、猪高緑地、牧野ヶ池緑地、明德公園の大きな緑地があり、身近にも親しめる公園が整備されています。こうした環境から居住地として人気の高い地域です。

名東区は1975年に8学区で誕生しました。当時8万9千人余りだった人口は16万2千人余に増え、現在は19学区となりました。しかし最近5年間、人口は減少し続けています。

最近の転入出者は、それぞれ1万1千人程で子育て世帯も多くいます。

区内の高齢者化率は約23%ですが、6学区が20%未満の一方で3学区が30%超となっています。

住民が力をあわせて、変化に適応してきた名東区の歴史を受け継ぎ、みんなが自分らしく暮らせるまちであり続けるために、この計画を推進したいと思います。

令和6年3月

第5次名東区地域福祉活動計画策定委員会

委員長 吉田 正勝